

泉北ニュータウン再生府市等連携協議会 設立趣意書

泉北ニュータウンは、昭和42年のまちびらきから40年以上が経過し、緑豊かな住環境を有するまちとして成熟してきたが、社会環境の変化や居住者ニーズの多様化が進むとともに、少子高齢化の進展、人口の減少、住宅や施設の老朽化など様々な問題が現れ始めている。

堺市においては、これらの諸問題に対応しながら、泉北ニュータウンが今後とも、魅力あるまちとして維持し、将来にわたって多様な世代が快適に住み続けることのできる持続発展可能なまちづくりを進めるため、「泉北ニュータウン再生指針」を策定しているところである。

泉北ニュータウン再生指針をふまえ、泉ヶ丘駅前地域の活性化や公的賃貸住宅等の再生など、泉北ニュータウンの活性化に向け広域的に取り組むため、大阪府及び堺市が連携し、また、関係する公的団体とともに協議・検討する場として、「泉北ニュータウン再生府市等連携協議会」を設立するものである。

平成22年4月吉日